



さいたま新都心に一番近い学校

下落合小だより

学校目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

令和 5 年 7 月 号
令和 5 年 7 月 3 日
さいたま市立下落合小学校
電話 852-2280
FAX 852-0188
E-Mail
shimoochiai-e@saitama-city.ed.jp

☆開校 70 周年スローガン☆
はばたけ！かがやく未来

感謝の言葉

校長 馬場 広美



梅雨の晴れ間に、校庭から子どもたちの元気な声が聞こえてきます。いよいよ夏も本番です。早いもので、あと3週間で夏休みを迎えようとしています。保護者の皆様、防犯ボランティアをはじめとする地域の皆様方には、これまで子どもたちが安心して登下校できる環境作りに、多大なる御協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

さて、6月は、多くの行事がありました。6月1日（木）の「開校70周年記念航空写真撮影」では、全校児童が校庭に集まり、ドローンが空から人文字の撮影を行いました。6月7日（水）には、校庭で4年生児童を対象に「子ども自転車運転免許証取得講習会」がありました。浦和西警察署、交通安全保護者の会、交通指導員、保護者ボランティアの皆様のお協力をいただきました。動画の視聴や学科試験、実技講習を通し自転車の安全な乗り方について学ぶことができました。6月9日（金）には、「3年生社会科見学」を実施しました。実施の1週間前に、浦和くらしの博物館民家園が大雨で冠水したため休館となりましたが、さいたま市立博物館の皆様が急遽受け入れてくださり、予定どおり昔の道具などの体験学習を行うことができました。6月13日（火）から6月15日（木）まで、5年生の「たかつえ自然の教室」を実施しました。福島県たかつえの自然にふれ体験することを通して、自然に親しみ自然を大切にすることを育むことができました。2泊3日の友達との生活、自主的な活動などから多くのことを学ぶことができました。

このような学校生活の中で、大切にしたい言葉があります。それは、「ありがとう」です。「ありがとう」の語源は、形容詞「有り難し（ありがたし）」の連用形「有り難く（ありがたく）」がウ音便化し、「ありがとう」となったようです。「有り難し」とは「有る（ある）こと」が「難しい」という意味で、本来は「滅多にない」「珍しく貴重だ」ということを表しています。



5年生 たかつえ自然の教室

日常生活の出来事が、「何事もしてもらって当たり前」という感覚から脱して、「有り難い」という気づきを子どもたちに育んでいきたいと考えています。そして、その感謝、嬉しい気持ちを言葉にして相手に伝えることを、これからも大切にしたいと思います。

夏季休業中は、日常の生活が、学校中心から家庭や地域中心の生活となります。夏休みに向けて、夏休みの過ごし方や学習課題を学年だより等でお知らせしますので御確認ください。また、2年生以上は、学習習慣の継続と基礎・基本の習熟のために、昨年度から使用している「スタディサプリ」に取り組みます。夏休みが、子どもたちにとって、健康で充実したものになるよう、御協力をお願いいたします。